

【参考】写真撮影 競技課題

1. 競技課題

アビリンピックの大会をパンフレットやホームページ上で紹介することを想定し、同大会の様様や競技風景を魅力的に撮影する。

これにより、写真撮影における基本的な技術や総合的な構成力を競う。

撮影内容（参考）

- ・アビリンピック大会の競技風景（必須）競技種目は、当日指定します。
- ・競技委員やスタッフ等のスナップ
- ・その他大会関連のイベントなど

評価項目（参考）

- ・課題内容を的確に伝えているか
- ・構成、構図は適切か
- ・色調は良好か
- ・カメラブレは無いか
- ・ピントは合っているか
- ・露出は適正か
- ・シャッターチャンスは適切か
- ・被写体へのアプローチは適切か
- ・パソコン操作及び印刷がスムーズに行えているか

2. 競技時間

撮影から作品提出まで2時間以内とする。

（撮影時間：90分以内、プリント作業：30分以内）

3. 作品提出方法

- ①競技者は撮影した画像をパソコンに移したうえで、プリントする画像2点を選ぶ
- ②その際に必要であれば指定の写真加工ソフトを用いて「トリミング」「明るさの調整」を行うことができる。（画像の合成、加工、修正をしないこと）
- ③選定した2枚の画像は、主催者の準備するUSBメモリーに保存し、会場に準備されているパソコンから印刷用紙（A4写真用紙）にそれぞれ出力する。
- ④出力した作品は、会場に準備している台紙に貼り付けて提出する。（台紙の貼り方は大会当日説明する）

⑤作品には、指定された場所に一点ごと表にゼッケン番号を記入する。

4. 競技者が持参するもの

品名	規格	備考
カメラ	画像をデジタル保存できるもの	デジタルカメラ（一眼レフ可、スマホ・タブレット不可）
接続備品	接続ドライバー、USBケーブル等	※パソコン持参可能
記録媒体	SDカード等	自分のカメラに合うメモリー

(注) 三脚(一脚)や自撮り棒は持ち込みできません。

5. 会場設備、支給材料

品名	規格
パソコン	Windows 10 ノート型パソコン Microsoft フォト 編集ソフトでの編集は不可。
カードリーダー	SD、microSD、コンパクトフラッシュ等対応
プリンター 印刷用紙	インクジェットプリンター インクジェット用写真用紙
写真台紙	会場に準備

6. 条件その他、注意事項

- (1) 競技者は、他の競技・イベントの進行を妨げないこと。
- (2) カメラ及び記録媒体は各選手持ち込みとし、大会当日に競技委員から認定を受けたものを使用することとする。
- (3) 撮影等は参加者本人だけで行い、他人（付添者・介助者等）の意見を聞くことを禁止する。
- (4) 撮影に当っては、他の競技への影響や被写体への配慮を心がけること。
ストロボ発光は禁止とします。
- (5) 提出した作品は返却しない。
- (6) 提出した作品の著作権は作者にあるが、写真（画像）の使用権は主催者に帰属し、今後の障害者技能競技大会の啓発活動などに供されるものとする。
- (7) 提出した作品、パソコンに入力された各参加者の写真（画像）は主催者により適切に管理・消去する。
- (8) パソコンに入力された写真（画像）の著作権は、作者にあるが写真（画像）の使用権は主催者に帰属する。
- (9) 肖像権上、カメラに記録された画像は全て削除すること。

※ 撮影した画像は、主催者の許可無く SNS や WEB への投稿等の方法による公開を禁止する。